

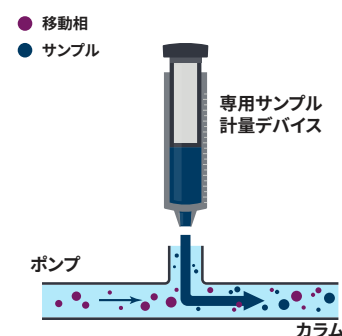


より簡単に優れたピークを取得

Agilent 1260 Infinity II ハイブリッドマルチサンプラ

2つのモードを搭載した1台のサンプラでLCとLC/MS分析のあらゆるニーズに対応

強溶媒によってLCおよびLC/MS分析が複雑になる可能性があります。1260 Infinity II ハイブリッドマルチサンプラは統合ソリューションを提供します。2つの注入モードを備えており、従来のフロースルー注入からFeed注入に切り替えることが可能です。アジレント独自のFeed注入は、サンプルを移動相の流れに導入させることにより強溶媒の影響を軽減します。



従来のフロースルー注入

高有機サンプルマトリックスの1～10 μL

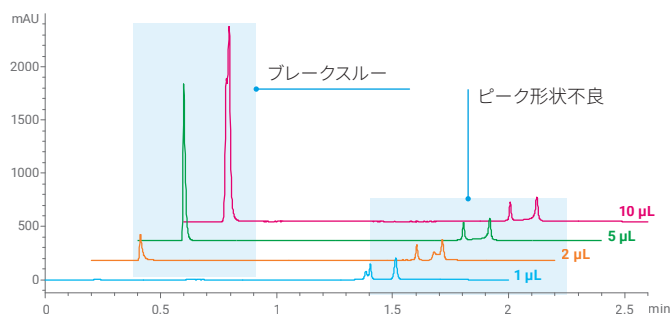


図 1. 強溶媒に溶解したサンプルは、HPLCにおいて溶媒効果の原因となることがあり、特に注入量が増加した場合に、ピークブレイクスルーやピーク形状不良が生じる可能性があります。

Feed 注入

高有機サンプルマトリックスの1～10 μL

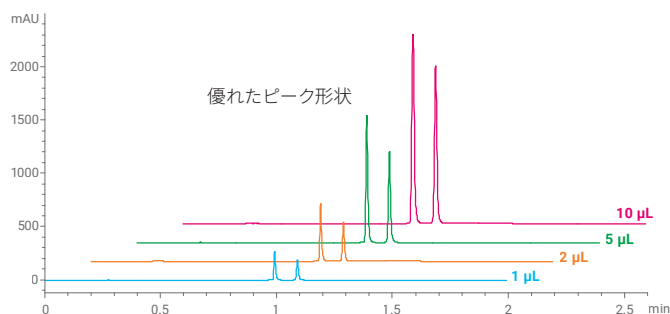


図 2. アジレントのFeed注入により、サンプル前処理の手順を追加することなく優れたピーク形状が得られ、ピーク積分が容易になります。

マルチサンプラの詳細はこちら：

[ハイブリッドマルチサンプラの製品ページ](#)

アプリケーションノートはこちら：

農業分析におけるピーク形状の向上とLOQの改善
[アプリケーションノート \(5994-6125JAJP\)](#)

DE57044315

本資料に記載の情報は、予告なしに変更されることがあります。

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2023
Printed in Japan, June 1, 2023
5994-6100JAJP